

荒川区景況速報（令和2年1月～3月）

あら坊の景気ウォッチング！



全業種の動向

1 今期（1～3月）・次期（4～6月）の業況判断

※D Iとは、「良い」と回答した企業の割合－「悪い」と回答した企業の割合
荒川区の今期は▲40.6（前回調査時▲38.7）とほぼ変化がなかった。次期は▲69.1と大きく悪化が予想されている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国ではやや悪化、東京都では大きく悪化の予想となっている。

2 今期（1～3月）の売上（10～12月と比較した状況）

「増加した」が12.0%、「あまり変わらない」が31.4%、「減少した」が55.4%となっている。

新型コロナウイルスによる影響について

3-1 新型コロナウイルスによる業績への影響について

「すでにマイナスの影響が出ている」が48.0%、「現在はマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」が41.1%、「現在・今後とも、マイナスの影響は生じないと思う」が6.3%、「プラスの影響が出ている・今後生じる可能性がある」が2.9%「その他」が0.6%となっている。

3-2 新型コロナウイルスが事業活動に与えた影響について

「中国からの部品、原料、中間材、製品等の調達・輸入に支障」が15.0%、「第三国からの部品、原料、中間材、製品等の調達・輸入に支障」が3.9%、「中国へ輸出する部品、原料、中間材、製品等の減少」が3.9%、「第三国へ輸出する部品、原料、中間材、製品等の減少」が2.4%「輸出入の停滞による日本国内での減産、出荷の調整」が9.8%、「訪日中国人客の減少による売上減少」が9.1%、「日本人の外出手控えによる売上減少」が33.9%、「その他」が19.3%となっている。

3-3 新型コロナウイルスの流行により荒川区が設置した、事業者向けの特別相談窓口の認知度及び利用率について

「既に利用した」が1.1%、「知っており今後利用する予定である」が7.4%、「知っているが利用予定はない」が25.1%、「知らなかったが今後利用したい」が23.4%、「知らなかった、そして利用予定もない」が28.6%となっている。

* 調査方法等

今回の調査は、業種別構成比に基づき、抽出した区内中小企業200事業所を対象に、今期と次期について調査を行いました。調査票は令和2年3月10日に発送し、175事業所から回答（回収率87.5%）がありました。

（問合せ）荒川区 産業経済部 産業振興課 管理係 担当 青谷・青木
電話：03（3802）3111 内線：446・476

1 今期（1～3月）・次期（4～6月）の業況判断

(1) 全業種

荒川区の今期は▲40.6（前回調査▲38.7）とほぼ変化なく、次期は▲69.1と大きく悪化の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国ではやや悪化、東京都では大きく悪化の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲38.7	1～3月	▲40.6	4～6月	▲69.1	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲21.1	1～3月	▲24.4	4～6月	▲27.8	
東京都（東京都 中小企業の景況）	11月	▲40.0	2月	▲41.0	3～5月	▲54.0	

(2) 製造業

荒川区の今期は▲57.8（前回調査▲42.9）と大きく悪化した。次期は▲75.6と大きく悪化の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国ではやや悪化、東京都では大きく悪化の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲42.9	1～3月	▲57.8	4～6月	▲75.6	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲22.4	1～3月	▲27.4	4～6月	▲29.7	
東京都（東京都 中小企業の景況）	11月	▲39.0	2月	▲40.0	3～5月	▲53.0	

(3) 卸売業

荒川区の今期は▲48.9（前回調査▲39.1）と大きく悪化した。次期は▲83.0と大きく悪化の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国ではやや悪化、東京都では大きく悪化の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲39.1	1～3月	▲48.9	4～6月	▲83.0	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲22.7	1～3月	▲28.5	4～6月	▲30.7	
東京都（東京都 中小企業の景況）	11月	▲40.0	2月	▲44.0	3～5月	▲57.0	

(4) 小売業

荒川区の今期は▲41.7（前回調査▲61.0）と大きく改善した。次期は▲72.2と大きく悪化の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では悪化、東京都では大きく悪化の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲61.0	1～3月	▲41.7	4～6月	▲72.2	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲33.1	1～3月	▲31.9	4～6月	▲36.4	
東京都（東京都 中小企業の景況）	11月	▲63.0	2月	▲53.0	3～5月	▲68.0	

2 今期（1～3月）の売上（10～12月と比較した状況）

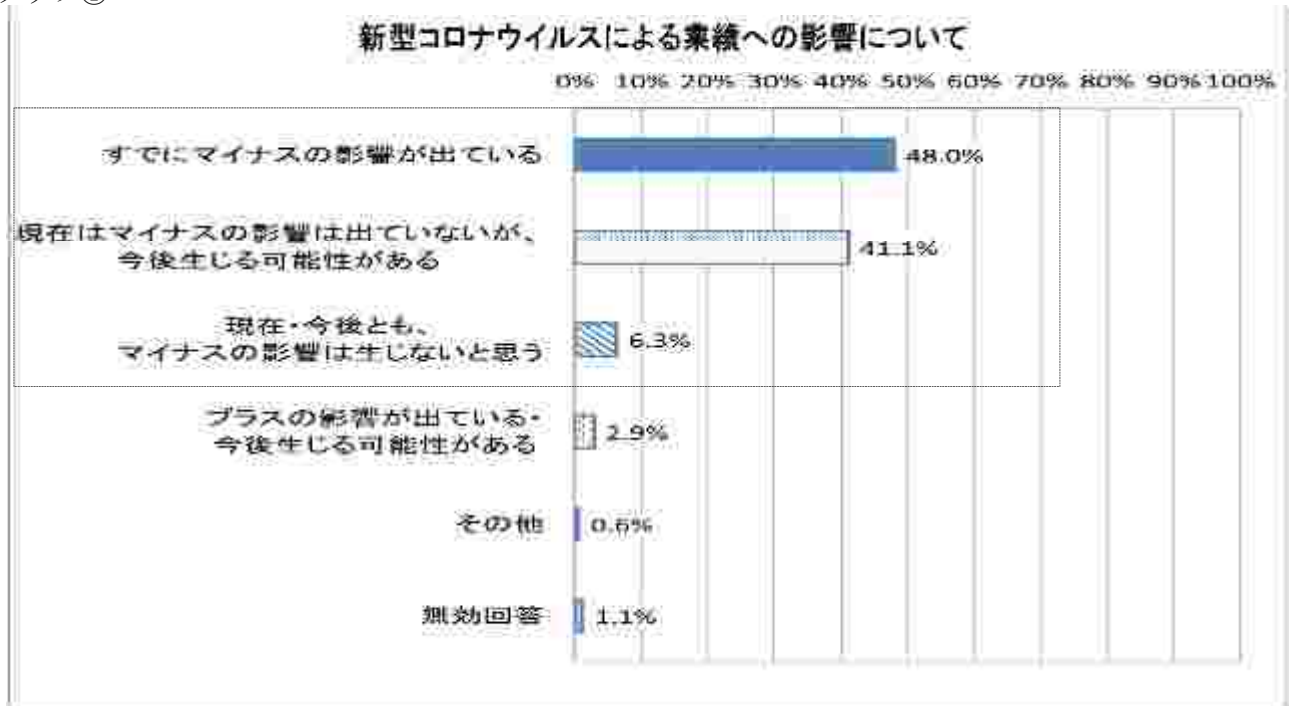
「増加した」が12.0%、「あまり変わらない」が31.4%、「減少した」が55.4%となっている。
（前回調査 「増加した」：13.2%、「あまり変わらない」：37.7%、「減少した」：49.1%）
業種別では「増加した」が、製造業では8.9%、卸売業では10.6%、小売業では16.7%となっている。

3 新型コロナウイルスによる影響について

3-1 新型コロナウイルスの発生を受け、現時点で貴社の業績への影響について教えてください

「すでにマイナスの影響が出ている」が48.0%、「現在はマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」が41.1%、「現在・今後とも、マイナスの影響は生じないと思う」が6.3%、「プラスの影響が出ている・今後生じる可能性がある」が2.9%、「その他」が0.6%となっている（グラフ①）。

グラフ①



「すでにマイナスの影響が出ている」「現在はマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」「現在・今後とも、マイナスの影響は生じないと思う」と回答した人のうち、新型コロナウイルスが事業活動に与えた影響をみると、「中国からの部品、原料、中間材、製品等の調達・輸入に支障」が15.0%、「第三国からの部品、原料、中間材、製品等の調達・輸入に支障」が3.9%、「中国へ輸出する部品、原料、中間材、製品等の減少」が3.9%、「第三国へ輸出する部品、原料、中間材、製品等の減少」が2.4%、「輸出入の停滞による日本国内での減産、出荷の調整」が9.8%、「訪日中国人客の減少による売上減少」が9.1%、「日本人の外出手控えによる売上減少」が33.9%、「その他」が19.3%という結果になった。

3-2 新型コロナウイルスの流行により荒川区が設置した、事業者向けの特別相談窓口の認知度及び利用率について

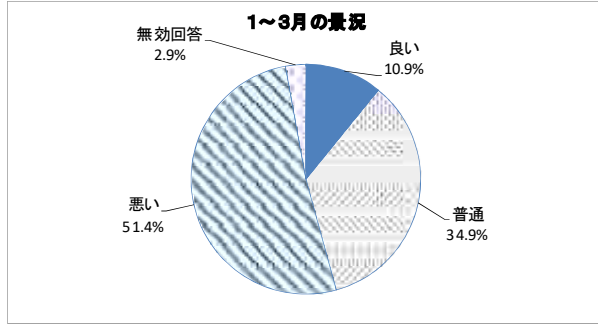
「既に利用した」が1.1%、「知っており今後利用する予定である」が7.4%、「知っているが利用予定はない」が25.1%、「知らなかったが今後利用したい」が23.4%、「知らなかった、そして利用予定もない」が28.6%となっている。

業種別で見ると、製造業は「知らなかったが今後利用したい」が22.2%、卸売業は「知らなかった、そして利用予定もない」が31.9%、小売業は「知っているが利用予定はない」が30.8%がそれぞれ最も多くなっている。

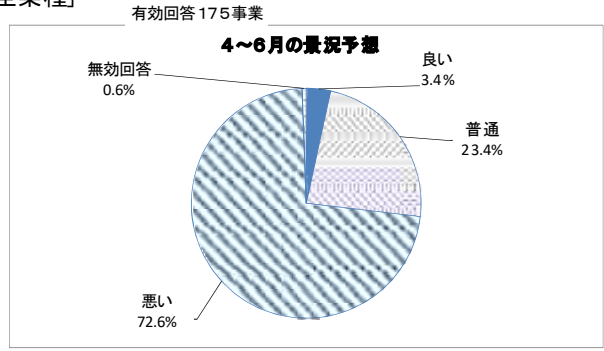
4 主な自由意見等

業種	内 容
製造業	新型コロナウイルスの影響で外出手控えとなり、商品が売れなくなった。そのため生産調整をすることとなり仕事が減少した。
製造業	当社の得意先の催事事業者がコロナウイルスの影響を受けており、商売ができない状況である。
製造業	新型コロナウイルスによる影響がひどくなっており、マスクや消毒液が不足している。
製造業	1月中は、昨年の受注残があったため、売上は特に減少しなかったが、新規の受注が激減している。消費税率引き上げで売上が減少している上、新型コロナウイルスの影響が追い打ちをかけており回復が見込めないため、ますます売上の減少が確実である。
卸売業	新型コロナウイルスの流行がいつまで続くのか予測できないため困惑している。
小売業	新型コロナウイルスの影響で学校が休校となり子どもたちが家にいるため、パンの購入が増加している。
小売業	新型コロナウイルスの流行以降、旅行やイベント、集会等の中止により、毎日が開店しつつも休業に近い状態である。また、消費税率引き上げ以降の顧客減少に更に拍車をかけている。仕入先の問屋にも閉店する事業所がみえはじめている。
サービス業	従業員に発症者がした場合、従業員が従事する建物一室の消毒作業や事業所の休業措置等を取らなければならなくなり、事業所の業績へのおそれもある。
サービス業	商品の買い占めが発生し、困惑している。

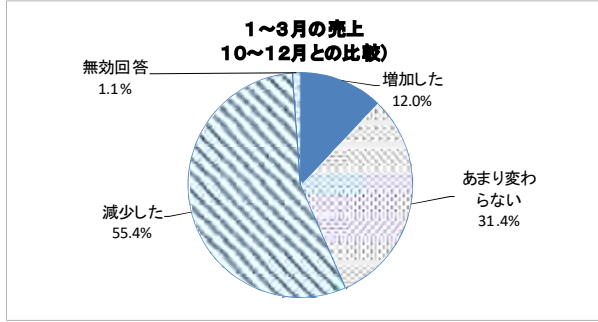
令和2年1月～3月 あら坊の景気ウオッチング [全業種]



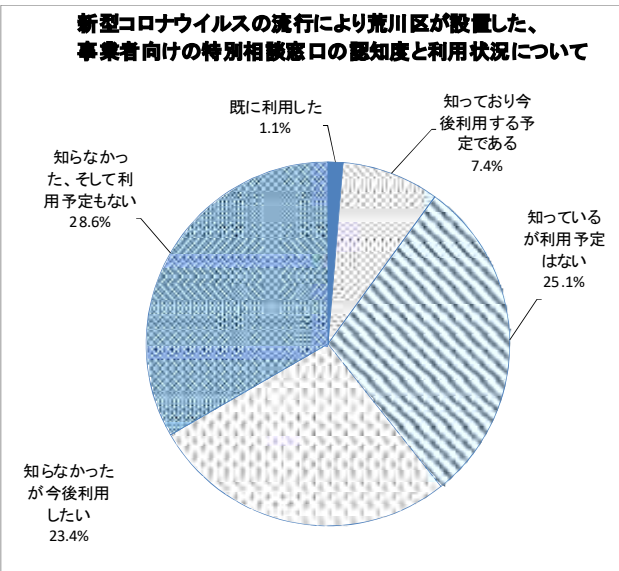
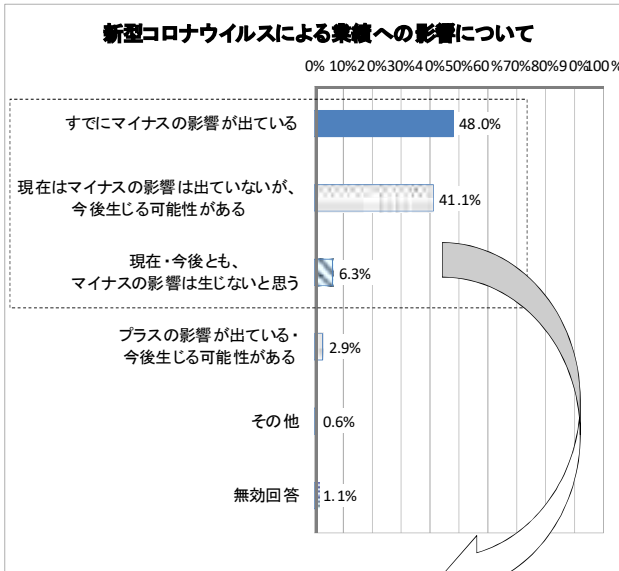
1～3月DI ▲40.6 =10.8(良い)-51.4(悪い)



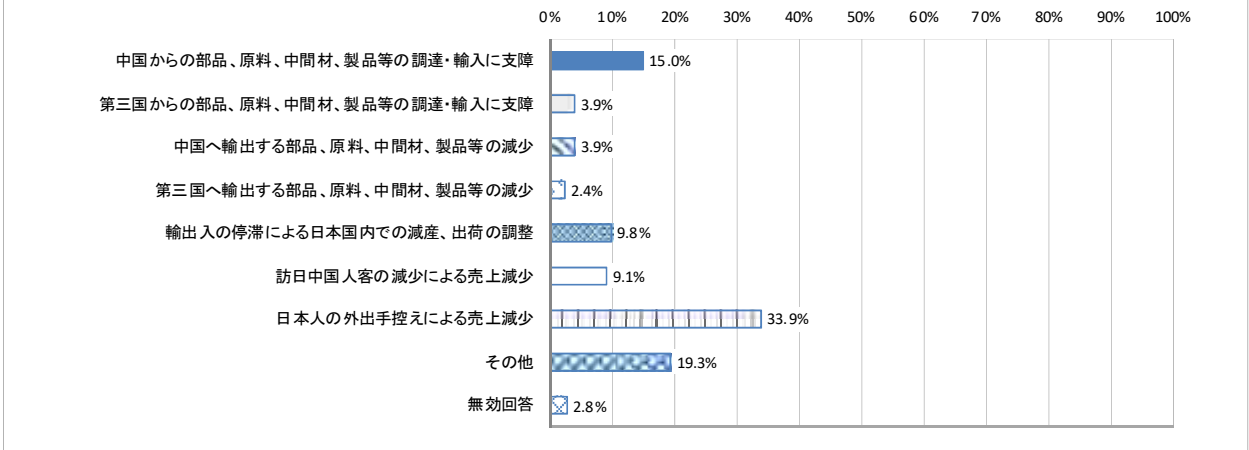
4～6月DI ▲69.1 =3.4(良い)-72.5(悪い)

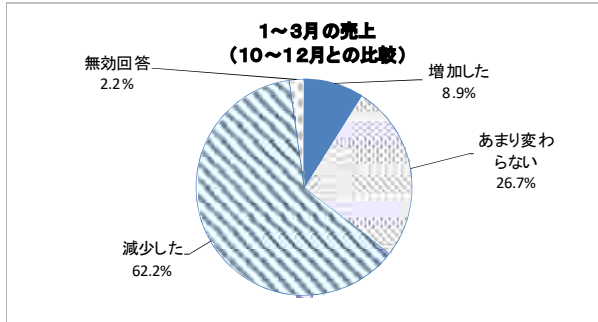
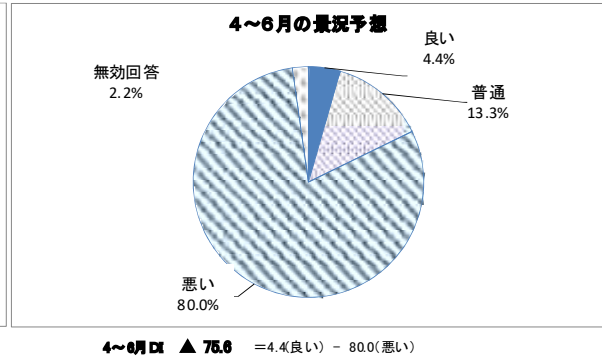
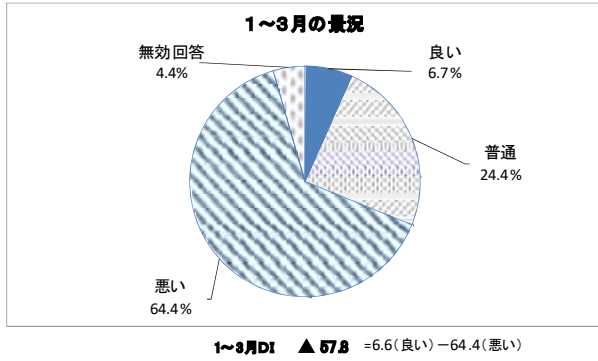


新型コロナウイルスの影響について

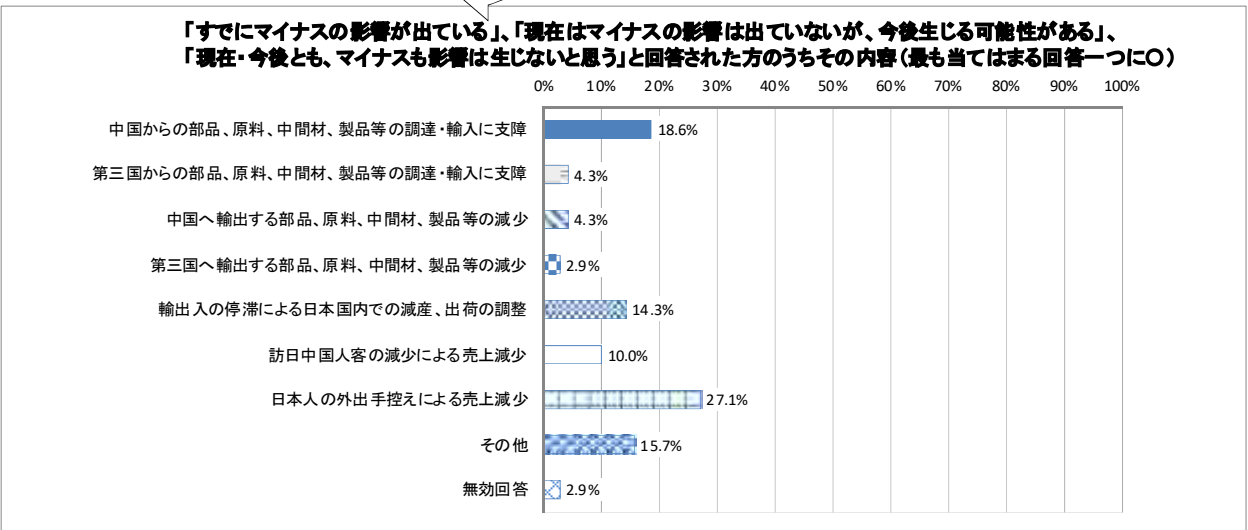
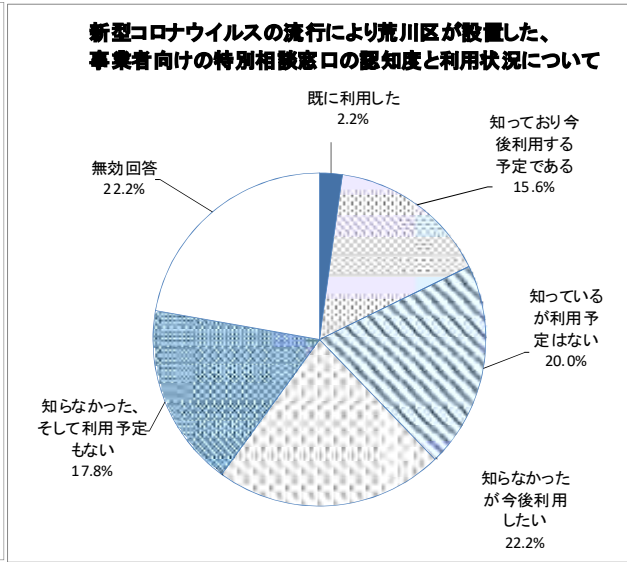
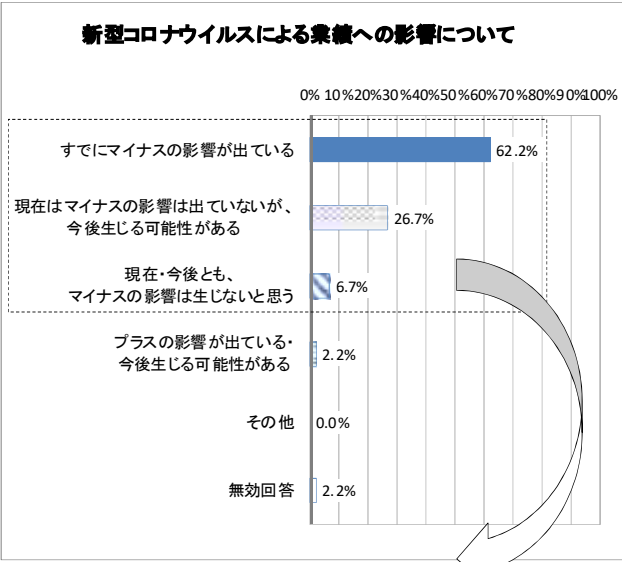


「すでにマイナスの影響が出ている」、「現在はマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」、「現在・今後とも、マイナスも影響は生じないと思う」と回答された方のうちその内容(最も当てはまる回答一つに○)



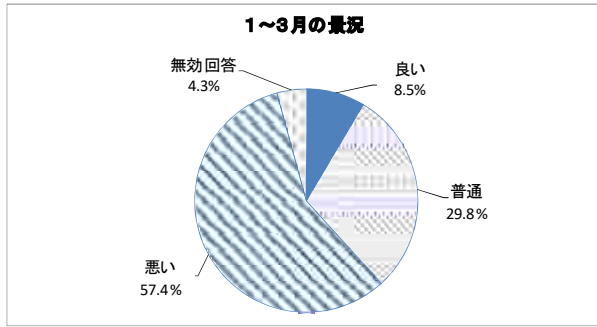


新型コロナウイルスの影響について

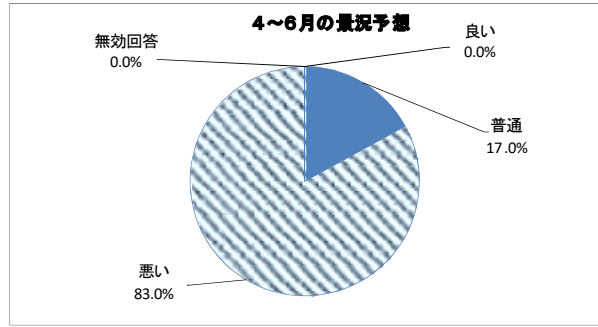


令和2年1月～3月 あら坊の景気ウオッチング [卸売業]

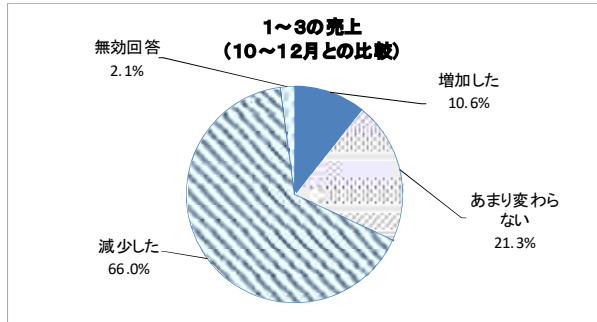
有効回答47事業所



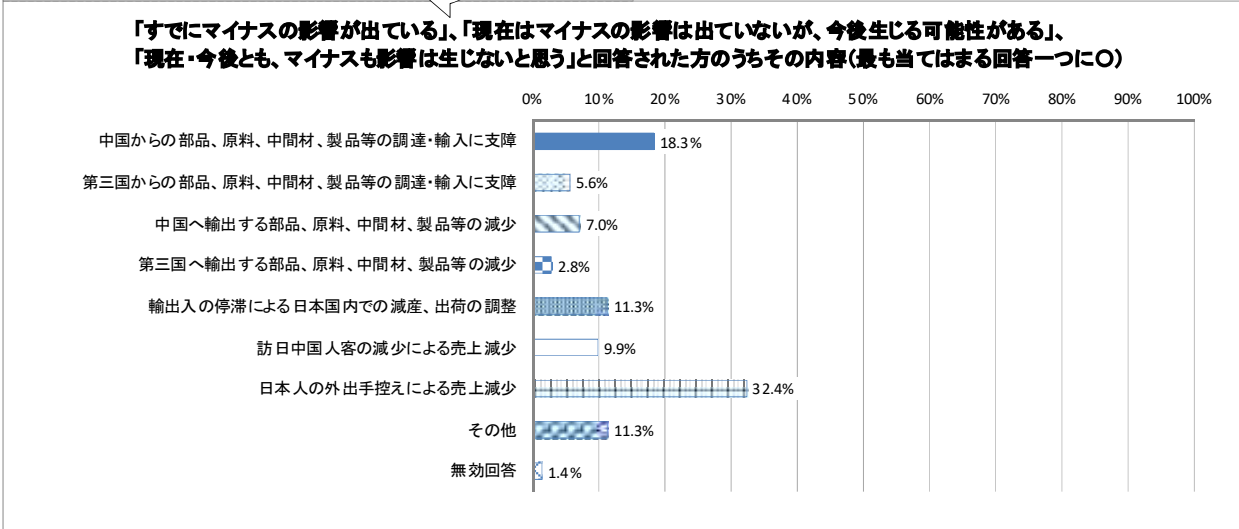
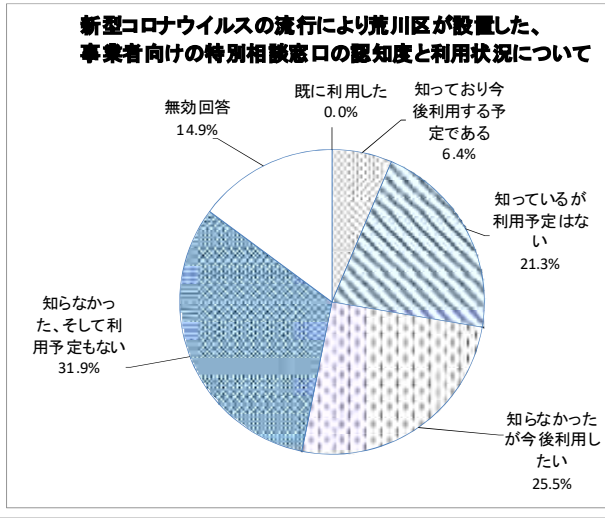
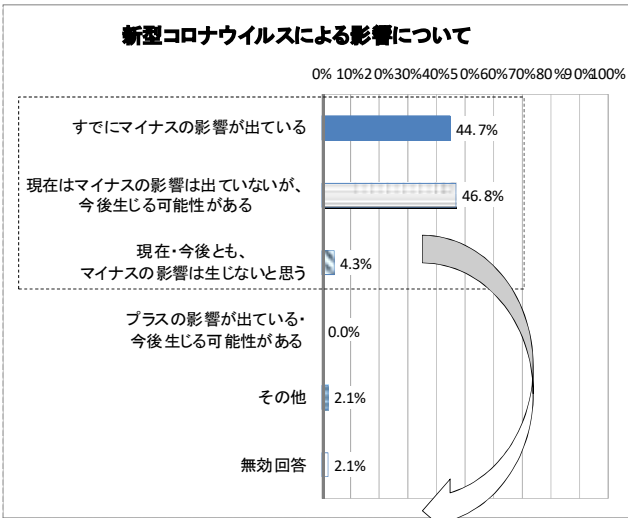
1～3月DI ▲ 48.0 =8.5(良い) - 57.4(悪い)



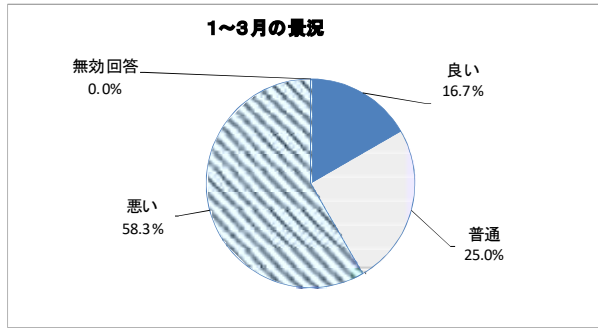
4～6月DI ▲ 83.0 =0.0(良い) - 83.0(悪い)



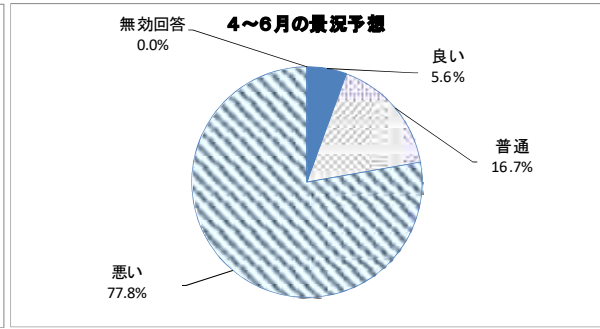
新型コロナウイルスの影響について



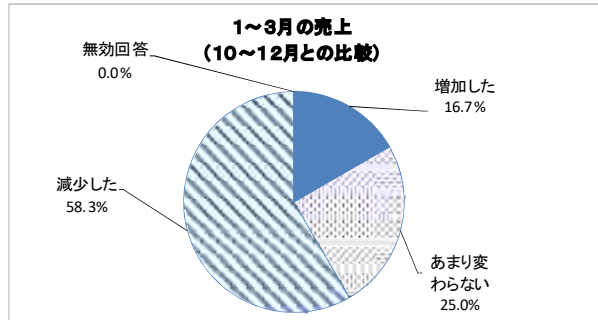
令和2年1月～3月 あら坊の景気ウオッチング [小売業]



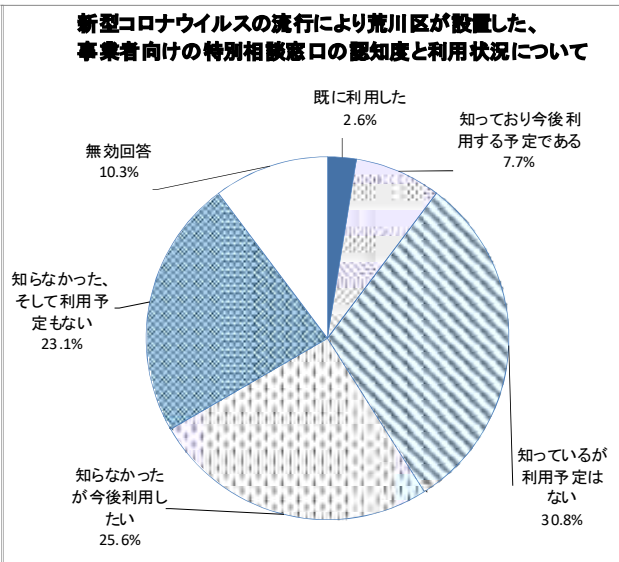
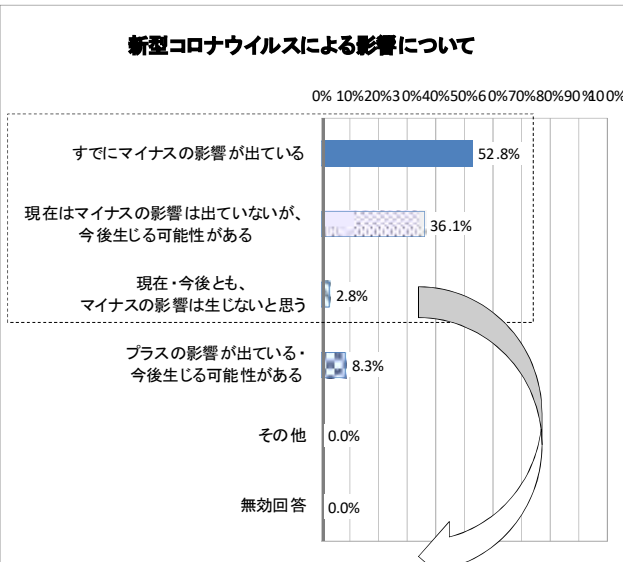
1～3月DI ▲ 41.7 =16.6(良い) - 58.3(悪い)



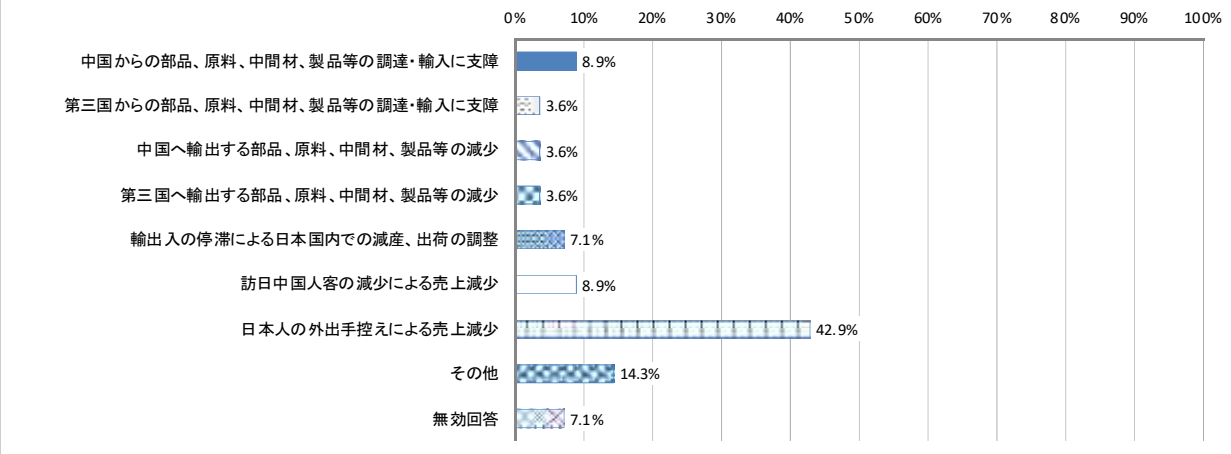
4～6月DI ▲ 72.2 =5.6(良い) - 77.8(悪い)



新型コロナウイルスの影響について

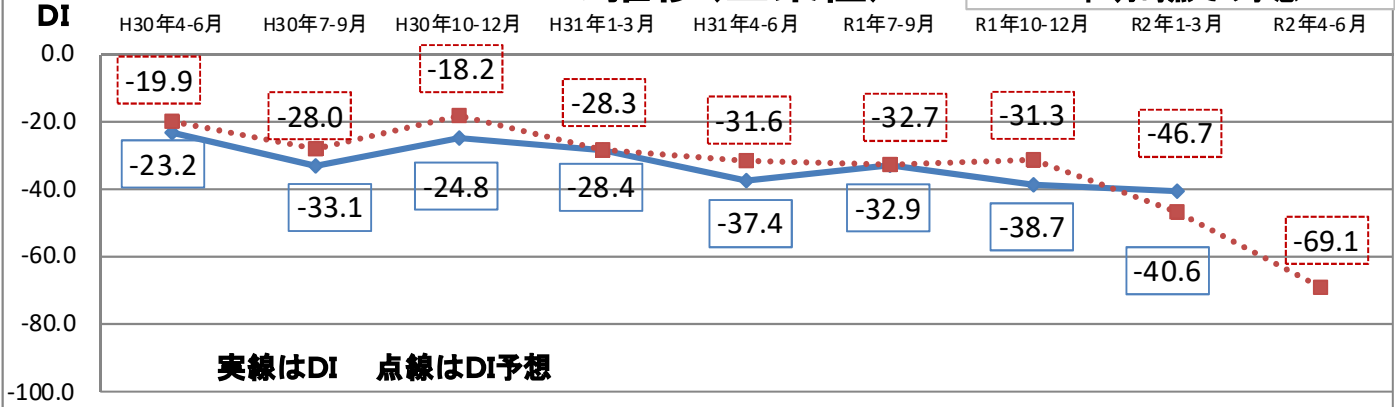


「すでにマイナスの影響が出ている」、「現在はマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」、「現在・今後とも、マイナスも影響は生じないと思う」と回答された方のうちその内容(最も当てはまる回答一つに○)

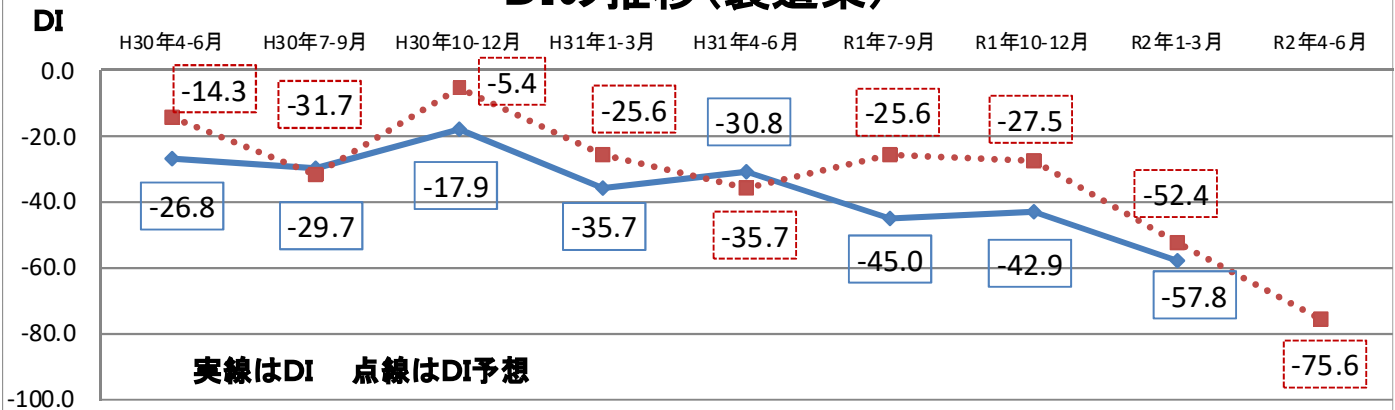


DIの推移(全業種)

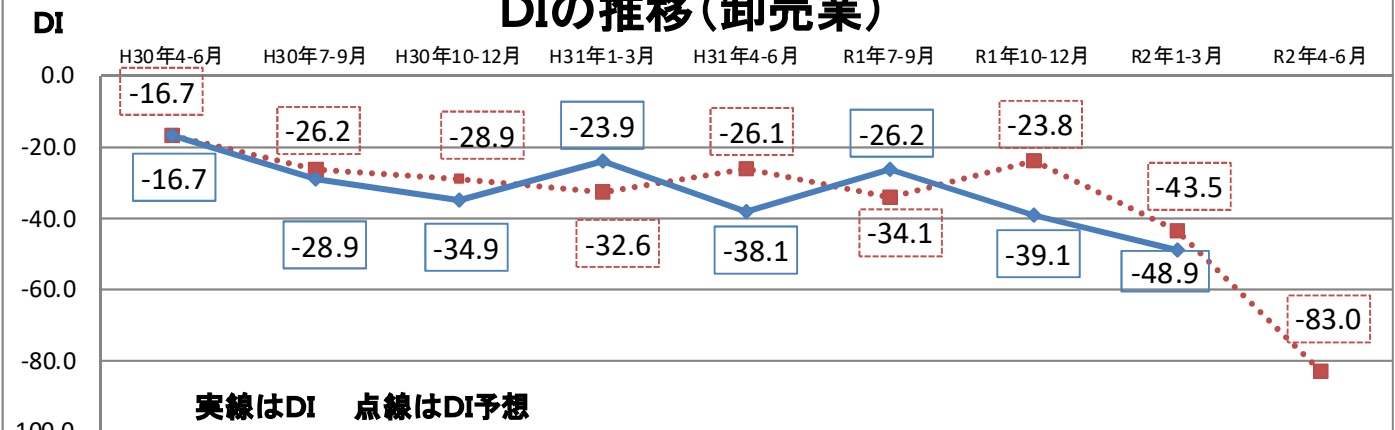
(例)DI予想のR2年4~6月は、
R2年3月時点での予想



DIの推移(製造業)



DIの推移(卸売業)



DIの推移(小売業)

